

## 第115回神戸大学経営協議会議事要録

日 時 令和5年3月20日(月) 13:30~14:44

場 所 神戸大学本部 大会議室 及び WEB (Zoom使用)

出席者 藤澤議長(学長)、  
新井委員、金子委員、斉藤委員、坂井委員、坂田委員、高土委員、  
平尾委員、宮田委員、木戸委員、大村委員、河端委員、奥村委員、  
中村委員、吉田委員、上野委員

(オブザーバー) 外村監事、林監事、松尾副学長、喜多副学長、近藤副学長、  
眞庭副学長、近藤人間発達環境学研究科長、宮尾経済学研究  
科長、荒川理学研究科長、南医学研究科長

欠席者 齋藤委員、寺島委員、久元委員、中尾委員

議事要録について

第114回の経営協議会の議事要録について、特段の意見はなく、  
役員会として確認の上、神戸大学のホームページに公表する旨説明が  
あった。

審議事項 [委員からの主な意見等 (○:意見・質問)]

### 1 令和5年度のWP1への申請内容について

令和5年度の世界トップレベル研究拠点プログラム(WP1)の公募につ  
いて、「マルチスケール散乱科学研究拠点」を申請することの説明があり、  
審議の結果、原案のとおり承認した。

○ 連携企業について、資料にある2社以外にも日本の企業は想定され  
ているのか?また、連携する大学について、海外の大学はあるが日本  
の大学との連携はあるのか?

→ 2社以外の日本の連携企業について、PIの教員と議論して、更に  
追加できるよう検討していきたい。また、日本国内の大学との連携に  
ついて、今年度から次世代光散乱イメージング科学研究センターが発  
足し、日本国内の大学教員や国立研究機関の研究者とも共同で研究を  
行っているため、申請書への記載の仕方も含めて検討していきたい。

○ 若手の人材育成について、博士学生やポスドクを具体的に何名くら  
い参画させることを考えているのか?

→ 若手の人材育成に関し、総数として、最初の5年間は50名程度、  
6年目以降は100名程度の参画を想定している。

○ 今回の申請は、前回の指摘事項を克服する形ではなく、観点を改めて申請し直すということか？

→ 今回の申請に当たって、PIの教員の構成を変えて、より基礎科学的なところを強調する申請内容となっている。

## 2 国立大学法人神戸大学学則の一部改正について

令和5年4月1日付けで、高大接続卓越グローバル人材育成センターを学内共同管理・支援組織から大学教育推進機構のセンターとして配置変更すること並びに組織（国立大学法人神戸大学学則に規定する学内共同教育研究推進組織、学内共同管理・支援組織、本部及び室）の長の選考及び任期に係る事項について規定を整備することに伴い、国立大学法人神戸大学学則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

## 3 国立大学法人神戸大学職員就業規則等の一部改正について

懲戒の審査手続について整備すること及び労働条件明示事項を追記すること等に伴い、以下の規則等を一部改正することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

- 1 国立大学法人神戸大学職員就業規則
- 2 国立大学法人神戸大学船員就業規則
- 3 国立大学法人神戸大学再雇用職員就業規則
- 4 国立大学法人神戸大学準正規職員就業規則
- 5 国立大学法人神戸大学非常勤職員就業規則
- 6 国立大学法人神戸大学特命職員就業規則
- 7 国立大学法人神戸大学特定有期雇用医療職員就業規則
- 8 国立大学法人神戸大学職員の労働時間、休日、休暇等に関する規程
- 9 国立大学法人神戸大学非常勤職員の労働時間、休日、休暇等に関する規程

## 4 国立大学法人神戸大学職員退職手当規程の一部改正について

国立大学法人神戸大学職員退職手当規程制定附則第9項及び第10項に定める俸給の調整額について、別に定める退職手当に係る取扱細則において定めることに伴い、国立大学法人神戸大学職員退職手当規程を一部改正することの説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

## 5 令和5年度の予算編成について

令和5年度の予算編成方針案及び学内予算配分案について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

## 6 令和6年度施設整備費等概算要求事項について

文部科学省の整備の方向性等を踏まえ、全学的視点に立った令和6年度施設整備費等概算要求事項一覧を要求事業候補とすることについて説明があ

り、審議の結果、原案のとおり承認した。

#### 7 2023年度病院経営計画について

2023年度病院経営計画について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

○ 今回の計画は、入院患者数を大幅に増やすことにより経営改善を図るようだが、増加する患者に対応する医師やコメディカルの負担の増加により、医療の質が低下するということにはならないか？

→ 医療の質や安全を担保する上で、人材を十分に確保することが非常に重要であると強く認識している。また、医師の働き方改革にも十分に対応できるようにしている。さらに、コメディカルについて、看護師は増員を計画しており、他の職種についても充実に向けた取組を進めて参りたい。

今回の目標は、コロナ禍以前の本来の運営に戻すというレベルの目標であることから、それにかかる人員は大きくならないと考えている。なお、働き方改革の部分に関しては、しっかりと対応していきたい。

#### 8 学長選考・監察会議委員の選出について

令和5年3月29日をもって退任する委員の後任委員の選出について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

#### 報告事項

1 2022（令和4）年度第3四半期神戸大学資金運用実績報告について  
2022（令和4）年度第3四半期神戸大学資金運用実績について報告があった。

2 地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業への応募について

文部科学省が公募する令和4年度補正予算による地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業への応募について報告があった。

3 その他

新井委員、中尾委員及び上野委員が令和5年3月で退任する旨報告があった。

◎ 次回は、令和5年6月23日に開催予定。